

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成15年8月20日

上場会社名 西武鉄道株式会社

(コード番号: 9002 東証第1部)

(URL <http://www.seibu-group.co.jp/>)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 戸田 博之

問合せ先責任者 役職名 関連事業部長 氏名 白山 進

TEL: (042) 926 2073

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 中間(連結)財務諸表の作成基準をベースとしつつ、一部簡便な方法を採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結(新規) 1社

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	100,685	-	7,045	-	2,331	-	726	-
15年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)15年3月期	419,871		23,212		7,731		1,086	

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第1四半期	1.74		-	
15年3月期第1四半期	-		-	
(参考)15年3月期	2.30		-	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示します。四半期業績の開示は当期より実施しておりますので、前年度同四半期の実績、増減率につきましては記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	1,175,291	60,043	5.1	143.56
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	1,181,929	59,162	5.0	141.28

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	204,000	3,000	700
通期	418,000	8,600	3,000

(注) 第1四半期の業績結果を踏まえ、平成15年5月23日に公表しました業績予想数値のうち、予想売上高を見直しております。

平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況

1. 経営成績

当第 1 四半期におけるわが国経済は、株式市場の回復など一部において回復の兆しが見られるものの、デフレ傾向に歯止めがかからず、依然として景気は低調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループでは各事業部門にわたる積極的な営業活動の展開および資産の有効活用を継続して行い、収益力の確保に努めてまいりました。

運輸事業では、ハイキングなどの旅客誘致活動を積極的に行ったことにより定期外旅客の輸送人員が堅調に推移いたしました。レジャー・サービス事業では、ホテル事業において、新型肺炎（SARS）の影響を受けるなど、厳しい状況で推移いたしました。不動産事業では、早期の資金回収を図るため、お客様のニーズにあった販売活動を積極的に行いました。

この結果、当第 1 四半期の業績は、営業収益は 1,006 億 8 千 5 百万円、営業利益は 70 億 4 千 5 百万円、経常利益は 23 億 3 千百万円、当期（四半期）純利益は 7 億 2 千 6 百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

（運輸事業）

鉄道事業では、「西武沿線花さんぽ」をテーマとした、秩父・羊山公園の芝桜への旅客誘致活動や恒例のハイキングを積極的に開催した結果、定期外旅客の輸送人員が 2.2% 増加するなど、堅調に推移いたしました。

旅客自動車運送事業では、乗合路線バスの減収傾向を高速路線バスが補ったものの、貸切バスでは、昨年開催されたサッカー・ワールドカップに伴う需要が当第 1 四半期には無かったことなどから低迷いたしました。

貨物自動車運送事業は景気低迷、企業間競争の影響で輸送量、輸送単価ともに減少いたしました。

この結果、営業収益は 592 億 5 千 8 百万円、営業利益は 64 億 6 千 2 百万円となりました。

（レジャー・サービス事業）

ホテル・ゴルフ場業では、ゴルフ場における来場人員および消費単価の減少が依然として続く一方、ホテルにおいては新型肺炎（SARS）の影響を受けるなど、厳しい状況で推移いたしました。

娯楽・スポーツ業では、西武ドームにおいて、当第 1 四半期の野球開催日数が減少したため、減収となりました。

この結果、営業収益は 272 億 7 千百万円、営業損失は 4 億 9 千百万円となりました。

（不動産事業）

不動産販売業では、都市型一戸建てシリーズ「ハーモニーデイズ」や「ユアコート練馬アクレ」などの分譲マンションを販売いたしました。また、「横須賀ニュータウン湘南池上」では実際の家のサイズやグレードにあったハウスメーカー 6 社のモデルハウスを集めて建売住宅として展示販売することによって、同時に建築条件付宅地の販売を促進する「ハウジングパーク」をオープンさせるなど、お客様のニーズにあった販売活動を行い、早期の資金回収を図りました。

この結果、営業収益は 136 億 3 千 5 百万円、営業利益は 11 億 6 千 4 百万円となりました。

（その他の事業）

積極的な営業活動を進めるとともに、経営の効率化を図りましたが、営業収益は 5 億 2 千万円、営業損失は 1 億 3 百万円となりました。

2. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期末 (平成15年6月30日)	前連結会計年度 (平成15年3月31日)	増減
科目	金額	金額	金額
(資産の部)			
・流動資産	172,542	173,925	1,382
1. 現金及び預金	42,708	39,334	3,374
2. 受取手形及び売掛金	26,578	29,088	2,510
3. 有価証券	182	82	99
4. 分譲土地建物	77,317	79,756	2,438
5. たな卸資産	3,449	3,212	237
6. 繰延税金資産	8,600	7,641	958
7. その他	16,138	17,248	1,109
貸倒引当金	2,433	2,439	6
・固定資産	1,002,748	1,008,004	5,255
A 有形固定資産	931,564	939,027	7,463
1. 建物及び構築物	487,299	493,720	6,421
2. 機械装置及び運搬具	58,555	59,976	1,420
3. 土地	350,376	350,136	239
4. 建設仮勘定	27,878	27,267	610
5. その他	7,454	7,926	472
B 無形固定資産	17,864	18,319	454
1. 連結調整勘定	9,762	9,900	137
2. その他	8,102	8,419	316
C 投資その他の資産	53,319	50,657	2,662
1. 投資有価証券	32,613	30,692	1,921
2. 長期貸付金	367	373	5
3. 繰延税金資産	14,807	13,702	1,104
4. その他	6,624	6,980	355
貸倒引当金	1,094	1,091	3
資産合計	1,175,291	1,181,929	6,638

(単位：百万円)

	当第1四半期末 (平成15年6月30日)	前連結会計年度 (平成15年3月31日)	増減
科目	金額	金額	金額
(負債の部)			
・ 流動負債	443,217	472,153	28,936
1. 支払手形及び買掛金	23,535	31,692	8,157
2. 短期借入金	336,405	361,741	25,336
3. 未払法人税等	4,892	6,543	1,650
4. 前受金	14,670	9,158	5,512
5. 賞与引当金	9,167	6,051	3,115
6. その他	54,546	56,966	2,419
・ 固定負債	637,231	615,032	22,199
1. 長期借入金	470,121	449,736	20,384
2. 繰延税金負債	9,734	9,732	2
3. 再評価に係る繰延税金負債	21,858	21,858	
4. 退職給付引当金	33,361	32,116	1,244
5. その他	102,156	101,588	567
・ 特別法上の準備金	24,876	25,587	710
1. 特定都市鉄道整備準備金	24,876	25,587	710
負債合計	1,105,326	1,112,773	7,447
少数株主持分	9,921	9,993	71
(資本の部)			
・ 資本金	21,665	21,665	
・ 資本剰余金	2,840	2,744	96
・ 利益剰余金	1,410	1,884	473
・ 土地再評価差額金	41,977	41,977	
・ その他有価証券評価差額金	765	144	620
・ 為替換算調整勘定	7,939	7,734	205
・ 自己株式	16,556	16,988	431
資本合計	60,043	59,162	880
負債、少数株主持分及び資本合計	1,175,291	1,181,929	6,638

3. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期	前連結会計年度
	自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日	自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日
	金 額	金 額
・ 営業収益	100,685	419,871
・ 営業費	93,640	396,659
1. 運輸業等営業費及び 売上原価	90,428	380,906
2. 販売費及び一般管理費	3,211	15,752
営業利益	7,045	23,212
・ 営業外収益	544	3,259
1. 受取利息	110	284
2. 受取配当金	207	311
3. 持分法による投資利益		371
4. その他	226	2,291
・ 営業外費用	5,257	18,739
1. 支払利息	4,168	18,106
2. 持分法による投資損失	751	
3. その他	337	632
経常利益	2,331	7,731
・ 特別利益	850	11,407
・ 特別損失	64	11,934
税金等調整前当期純利益	3,117	7,204
法人税、住民税及び 事業税	4,919	8,959
法人税等調整額	2,451	2,596
少数株主損失	76	244
当期純利益	726	1,086

4. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)

	運輸事業 (百万円)	レジャー・ サービス 事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	59,258	27,271	13,635	520	100,685		100,685
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	94	32	44	3	174	(174)	
計	59,352	27,303	13,679	524	100,859	(174)	100,685
営業費用	52,890	27,794	12,514	627	93,827	(187)	93,640
営業利益又は 営業損失()	6,462	491	1,164	103	7,031	13	7,045

前連結会計年度(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

	運輸事業 (百万円)	レジャー・ サービス 事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	238,606	112,991	65,054	3,219	419,871		419,871
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	359	146	94	344	945	(945)	
計	238,965	113,137	65,149	3,563	420,816	(945)	419,871
営業費用	221,174	115,830	57,343	3,386	397,734	(1,075)	396,659
営業利益又は 営業損失()	17,791	2,692	7,806	176	23,081	130	23,212